

平成25年2月4日  
第8回協議会  
第12回幹事会

資料-3

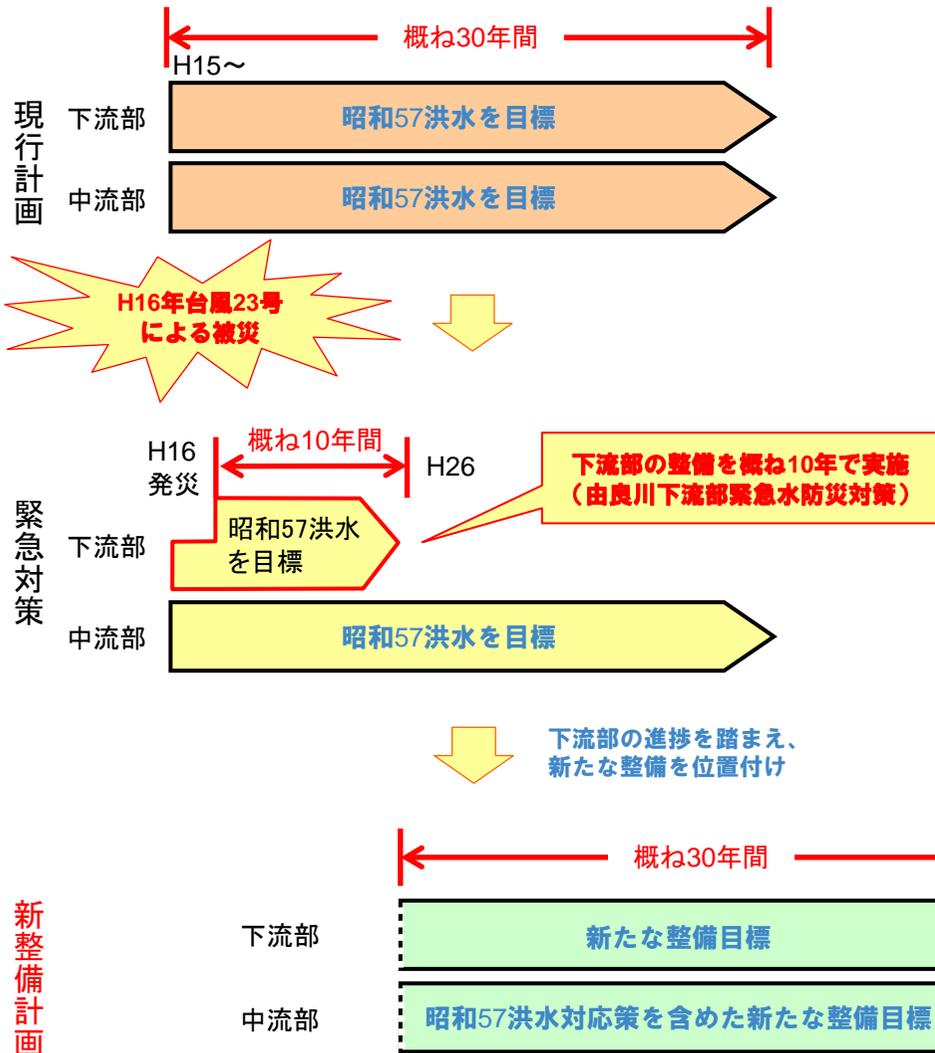
# 今後の由良川下流部水防災対策 (案)について

---

# 現在の治水事業の概要

- ▶ 平成15年に策定した現行整備計画では、昭和57年台風10号規模洪水対応を目標として、下流部18地区の水防災対策、中流部連続堤整備を位置付け。
- ▶ 平成16年台風23号による被害を踏まえ、当初概ね30年での実施を予定していた下流部18地区の水防災対策を、「由良川下流部緊急水防災対策」として概ね10年で（平成26年度までに）事業を実施中。
- ▶ 由良川下流部緊急水防災対策の進捗を踏まえ、今後の下流部水防災対策計画の見直しが必要。

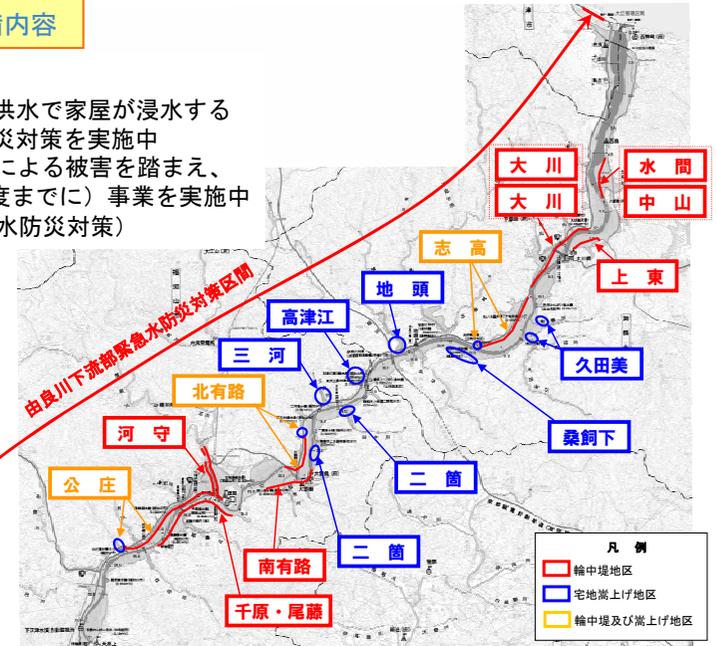
## 整備計画の推移のイメージ



## 現行整備計画の整備内容

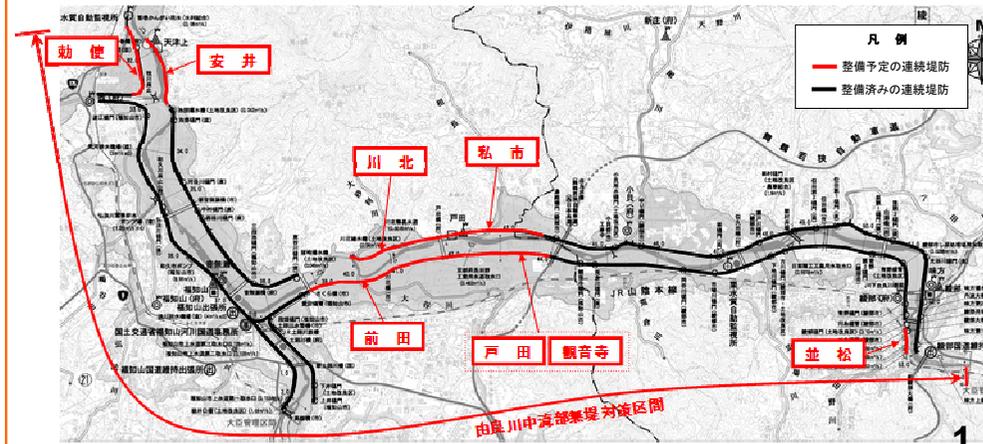
### <下流部>

- ・ S57年台風10号規模洪水で家屋が浸水する18地区を対象に水防災対策を実施中
- ・ H16年台風23号洪水による被害を踏まえ、概ね10年で（H26年度までに）事業を実施中（由良川下流部緊急水防災対策）



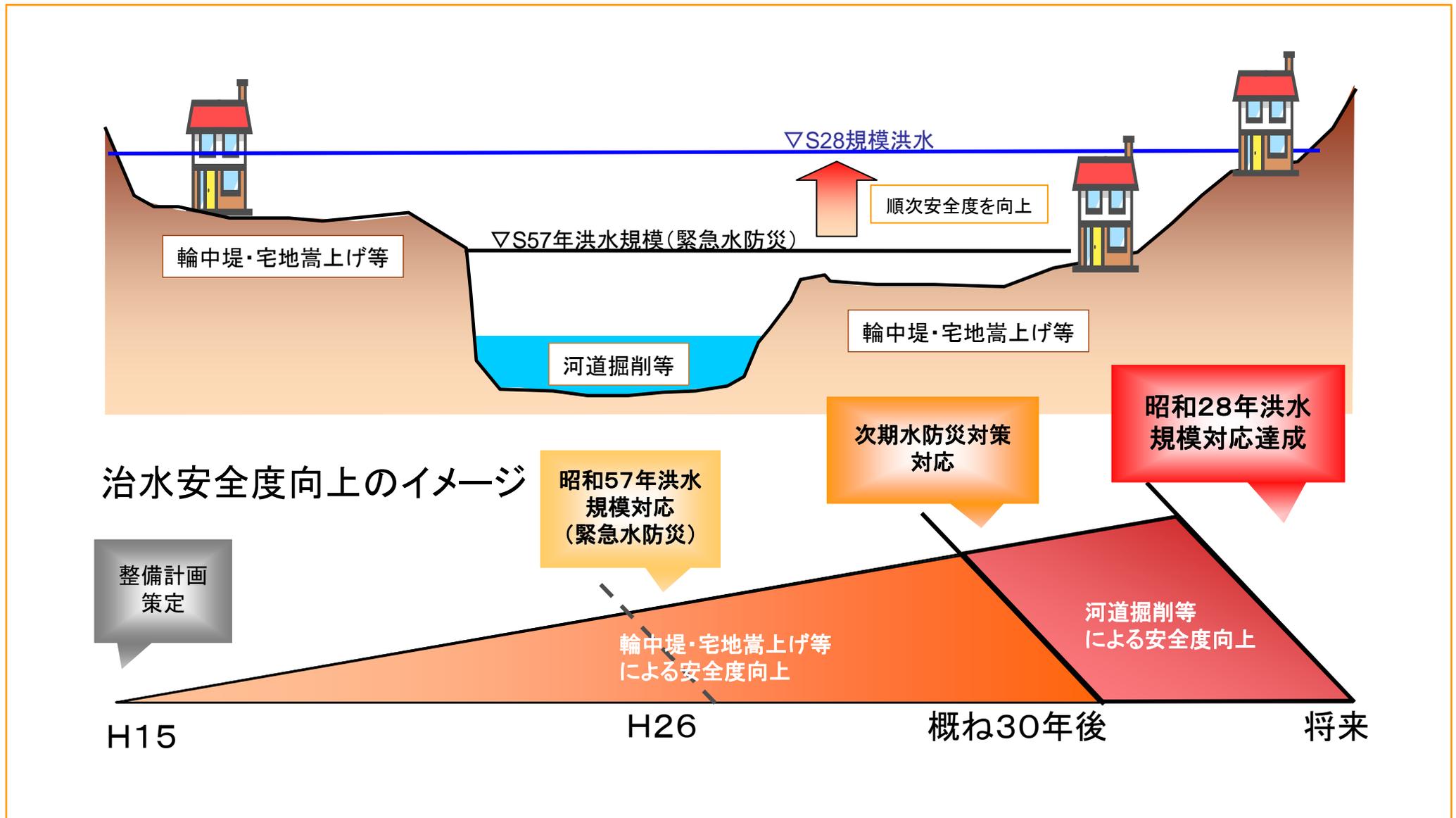
### <中流部>

- ・ 無堤区間における連続堤防整備を実施中



# 今後の下流部の整備イメージ

- 緊急水防災では、昭和57年洪水規模での住家被害に対し築堤等を実施（H26達成見込み）
- 段階的な整備として輪中堤・宅地嵩上げや河道掘削等を実施し、治水安全度の順次向上を図る。



# 今後の下流部水防災対策について

- 下流部では計画高水位以下の住家のある地区（24地区）について輪中堤、宅地嵩上げによる整備を実施。
- 中流部では連続堤整備を継続するとともに、上下流のバランスを踏まえつつ掘削等の実施を検討。

## 事業実施の考え方

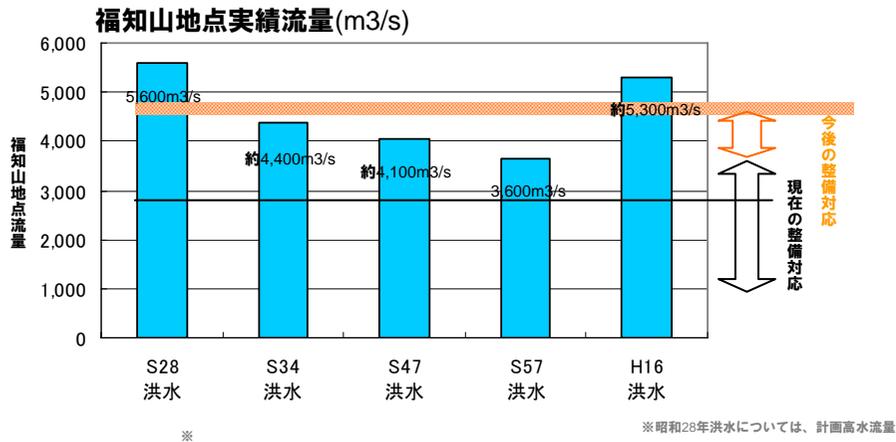
### <現在の整備>

- ・ 下流部では、S57年台風10号規模洪水で家屋が浸水する地区を対象に水防災対策を実施
- ・ 中流部では、S57年台風10号規模洪水を流下できるように連続堤防の整備を実施



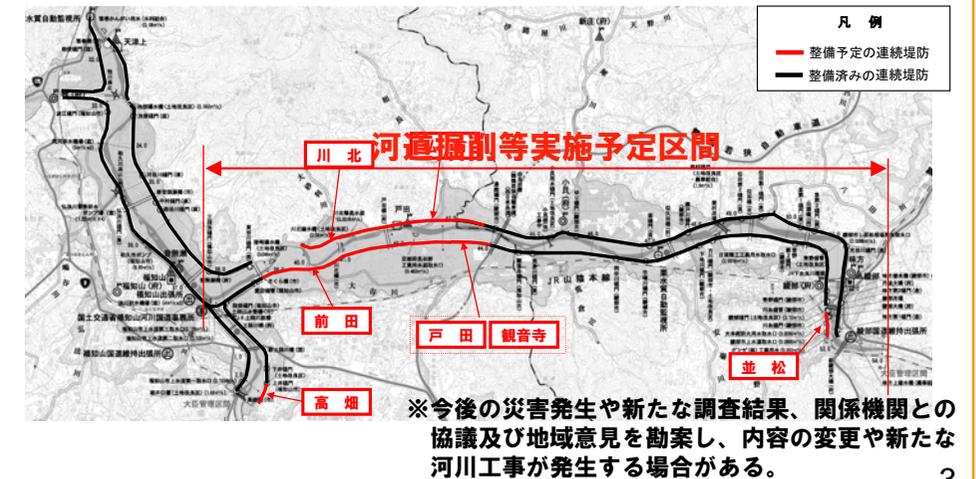
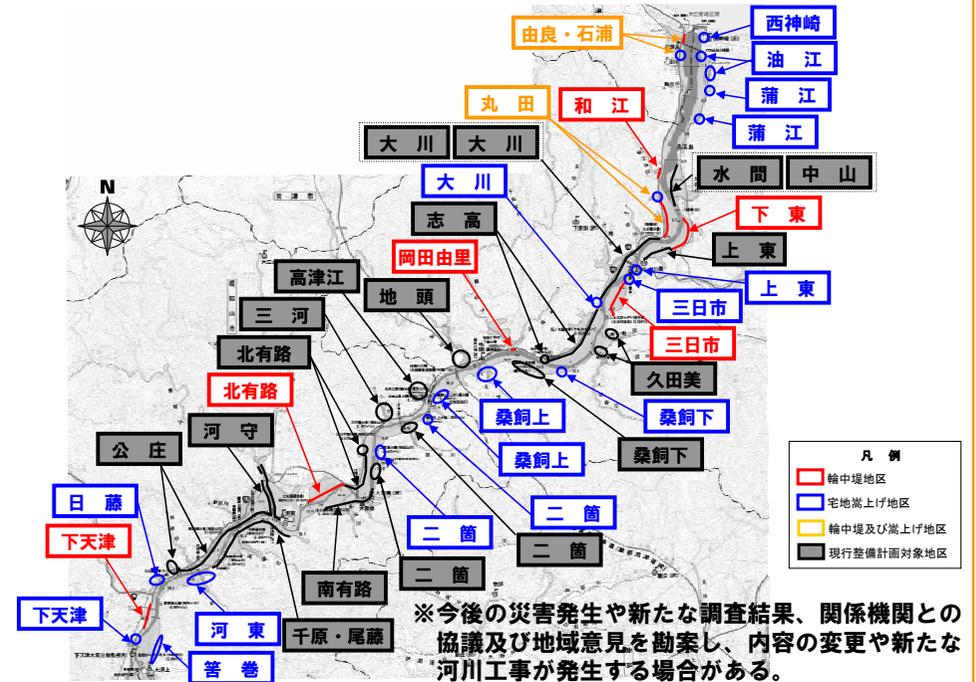
### <今後の整備>

- ・ 下流部では、HWL以下の家屋が存在する全地区を対象に水防災対策を実施
- ・ 中流部では、連続堤防の整備を継続するとともに、上下流のバランスを踏まえつつ掘削等の実施を検討



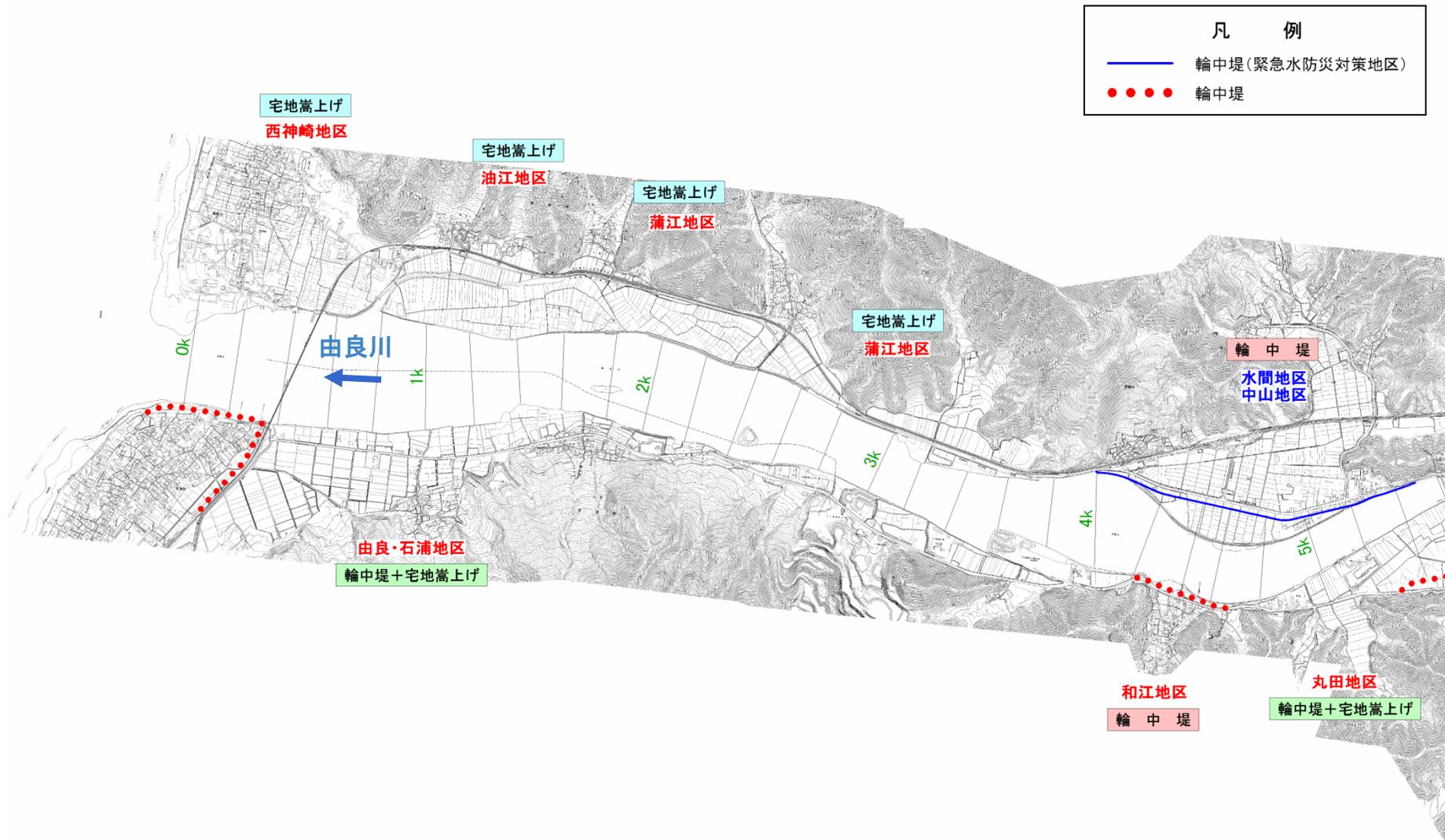
発生年月日	要因	実績総雨量 (mm)	実績最高水位 (m)	実績最大流量 (m <sup>3</sup> /s)	被害状況
昭和28.9.25	台風13号	360.2	7.8	6,500	災害救助法適用 死者36人、行方不明1人、負傷者893人、 家屋流失205戸、全壊1,178戸、半壊1,432戸、 床上浸水5,307戸、床下浸水2,458戸
昭和34.9.26	伊勢湾台風15号	261.1	7.1	4,384	災害救助法適用 死者2人、行方不明1人、負傷者28人、家屋流失24戸、 全壊19戸、半壊214戸、床上浸水4,455戸、 床下浸水2,450戸
昭和47.9.16	台風20号	183.2	6.14	4,063	負傷者5人、家屋全壊4戸、半壊33戸、床上浸水527戸、 床下浸水1,024戸
昭和57.8.1	台風10号	190.1	5.45	3,636	床上浸水40戸、床下浸水65戸
平成16.10.20	台風23号	293	7.55	5,285	災害救助法適用 死者5人、床上浸水1251戸、床下浸水418戸

※流量等のデータについては実績値。



# 今後の下流部水防災対策(案)

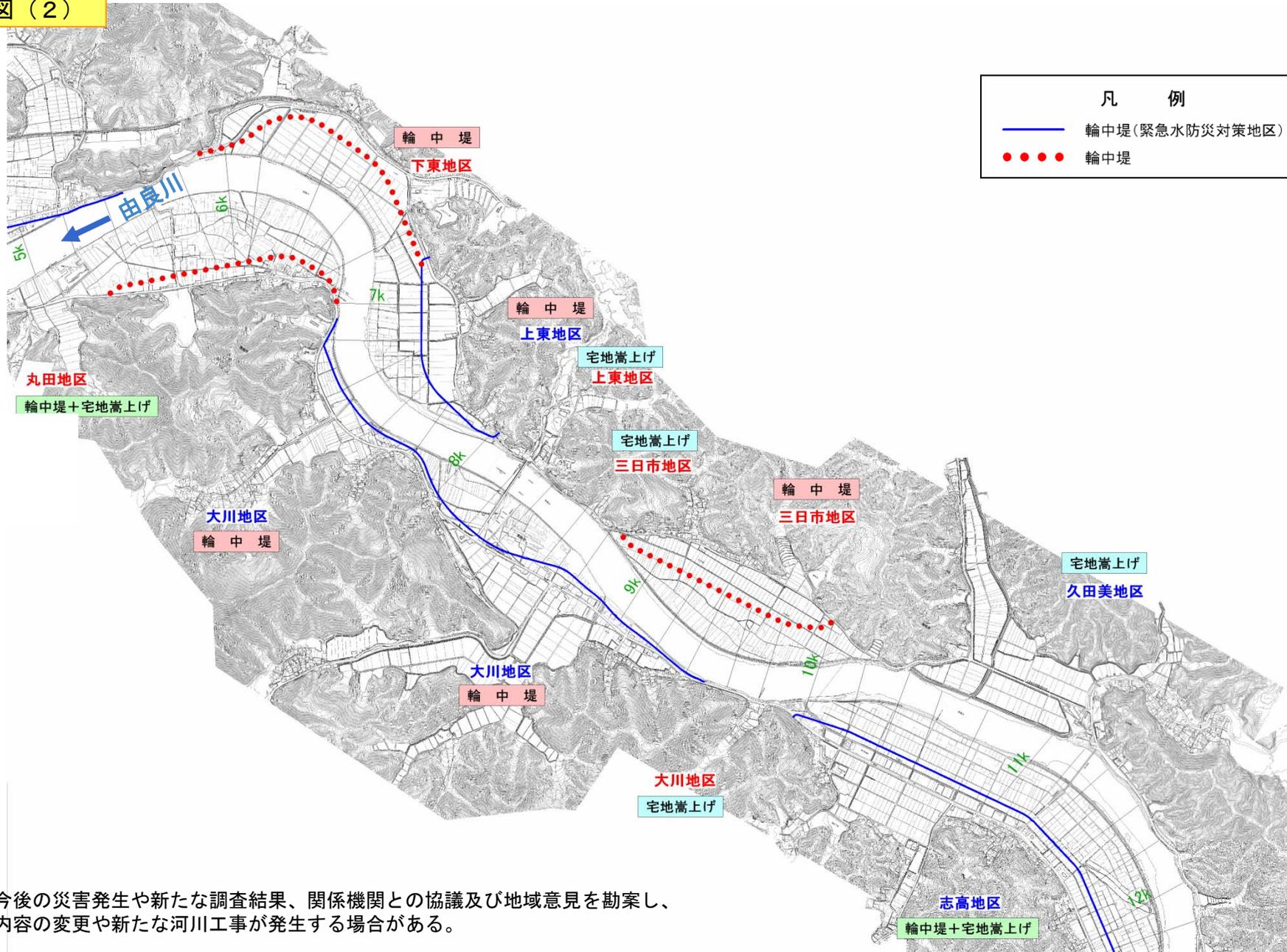
平面図(1)



※今後の災害発生や新たな調査結果、関係機関との協議及び地域意見を勘案し、内容の変更や新たな河川工事が発生する場合がある。

# 今後の下流部水防災対策(案)

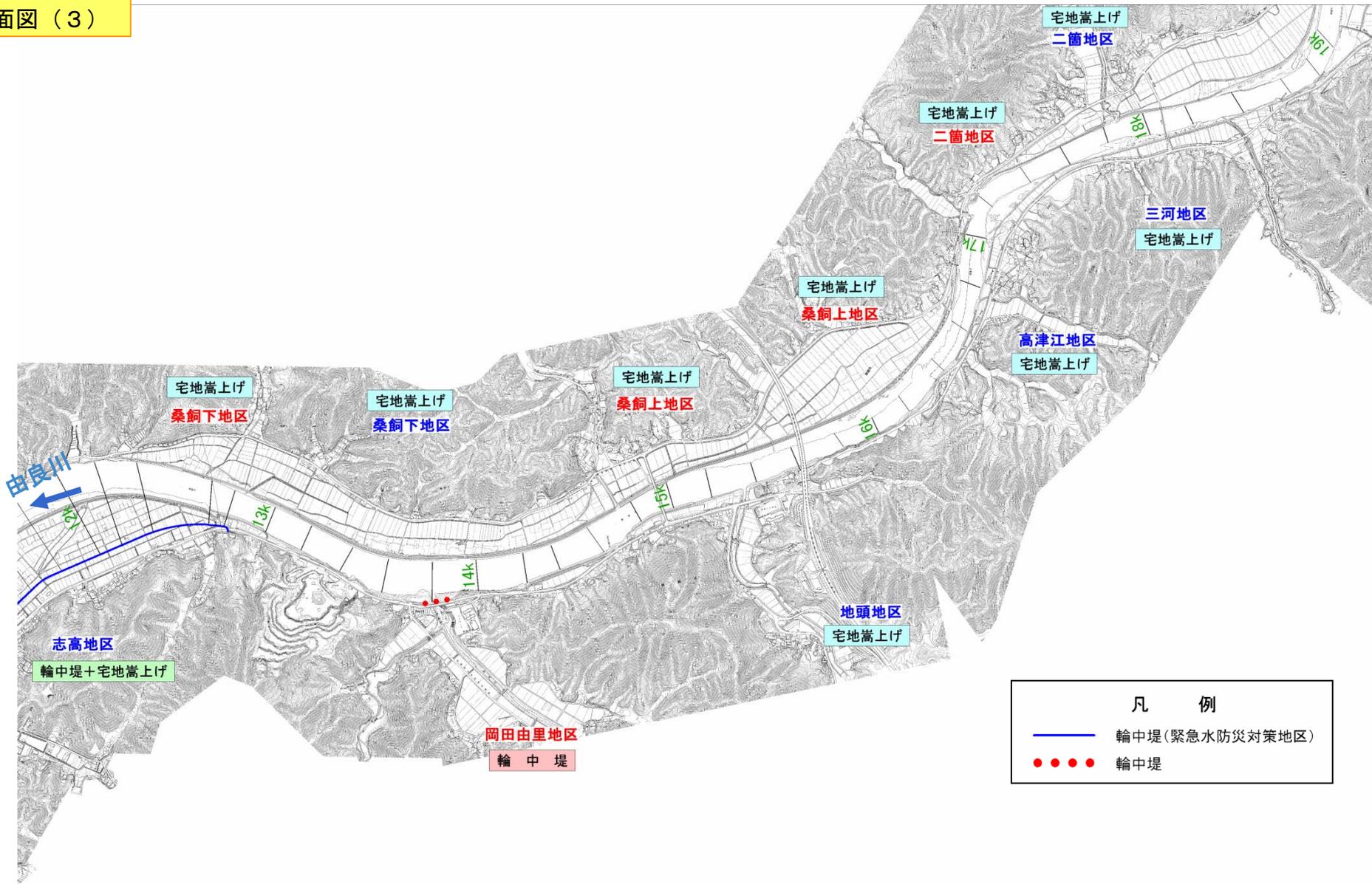
平面図(2)



※今後の災害発生や新たな調査結果、関係機関との協議及び地域意見を勘案し、内容の変更や新たな河川工事が発生する場合がある。

# 今後の下流部水防災対策(案)

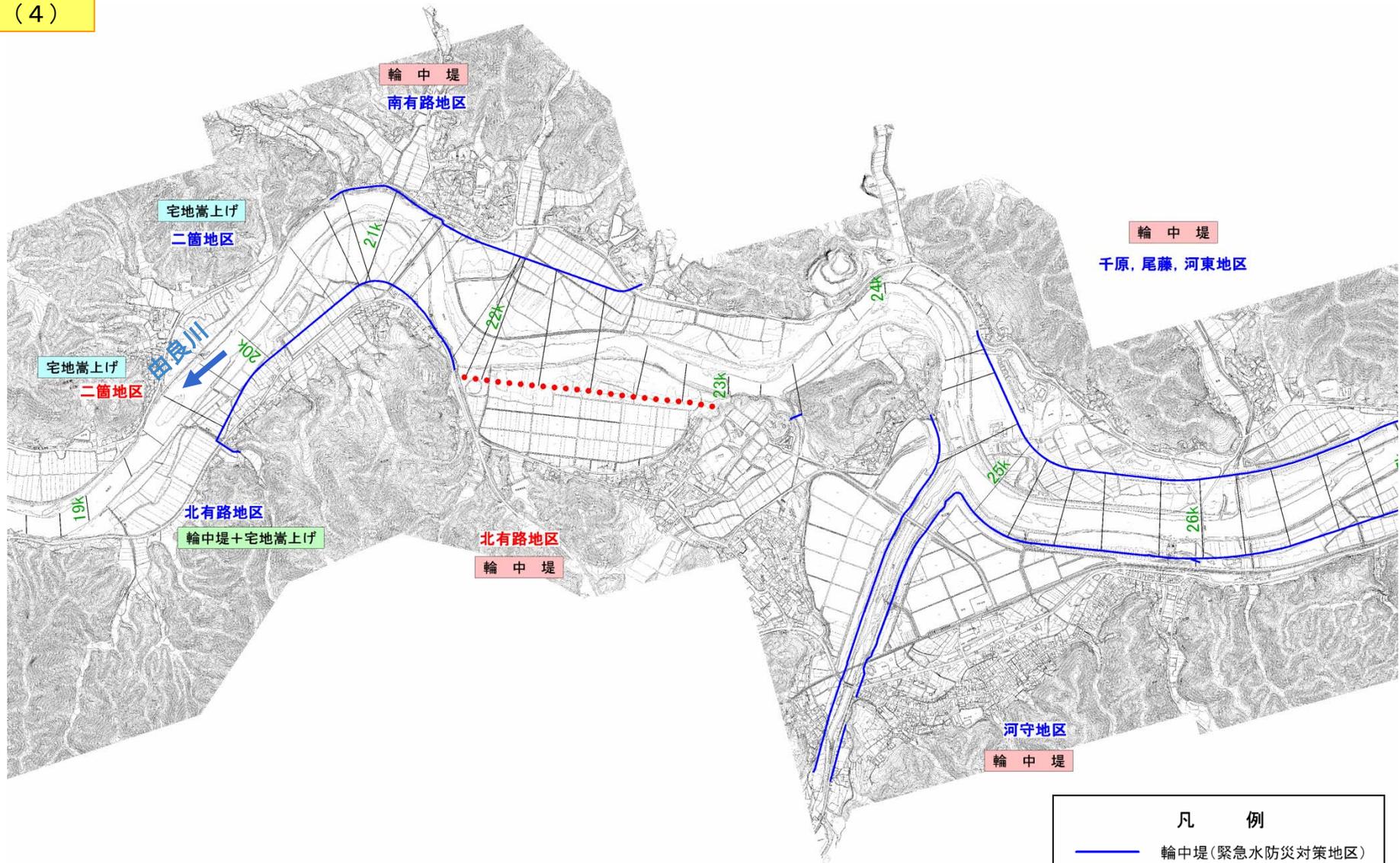
平面図 (3)



※今後の災害発生や新たな調査結果、関係機関との協議及び地域意見を勧察し、内容の変更や新たな河川工事が発生する場合がある。

# 今後の下流部水防災対策(案)

平面図 (4)



※今後の災害発生や新たな調査結果、関係機関との協議及び地域意見を勘案し、内容の変更や新たな河川工事が発生する場合がある。

# 今後の下流部水防災対策(案)

平面図 (5)

